

## トヨタ紡織 刈谷工場、ユニット生技センターが 2021年度「デミング賞」を受賞

一般財団法人日本科学技術連盟内のデミング賞委員会にて、トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）刈谷工場、ユニット生技センターの2021年度「デミング賞<sup>※1</sup>」の受賞が決定しました。

刈谷工場、ユニット生技センターは2016年度からTQM<sup>※2</sup>を一丸となって取り組み、2018年度にはTQM 奨励賞を受賞しています。

今回のデミング賞受賞は、お客様が求める価値実現のため、部門の課題と目標を明確にし、受審部門一丸となった改善、改革への過程と有効性を見ていただきました。

今後もTQMを活用し、顧客と社会に対する貢献を続けていくとともに、当社の競争力強化と持続可能な成長を目指し、2025年中期経営計画に沿って事業活動を進めてまいります。

本賞の授賞式は、11月10日（水）に東京・大手町の経団連会館にて行われる予定です。

※1 TQMに関する世界最高ランクの賞。TQM（総合品質管理）の進歩に功績のあった民間の団体、個人に贈られる

※2 経営管理手法の一種。Total Quality Managementの頭文字を取ったもので、日本語では「総合的品質管理」と言われる。企業活動を進めるうえで、業務全体の品質の維持・向上を図っていくための考え方、取り組み、手法、しくみ、方法論などを管理するもの

日本科学技術連盟からのニュースリリースは以下をご参照ください。

URL : <http://www.juse.or.jp/deming/award/1348.html>

以 上